

シャクナゲノ丘入口からみはらしの丘へ
雪が消えて、まだ盛夏にならない前(樹木の間がまだ透けて見える頃)歩いては如何ですか!

シャクナゲの丘入口からみはらしの丘への小径は、まみ
あな橋を越えた車道の右肩にシャクナゲの丘への道標があり、そこが出発点です。

入口は大杉橋への小径と同じですが、このルートは曲がり角が多く、みはらしの丘へ間違いなく辿りつけるようにとFig-7の2図に拡大した詳細図を示します。

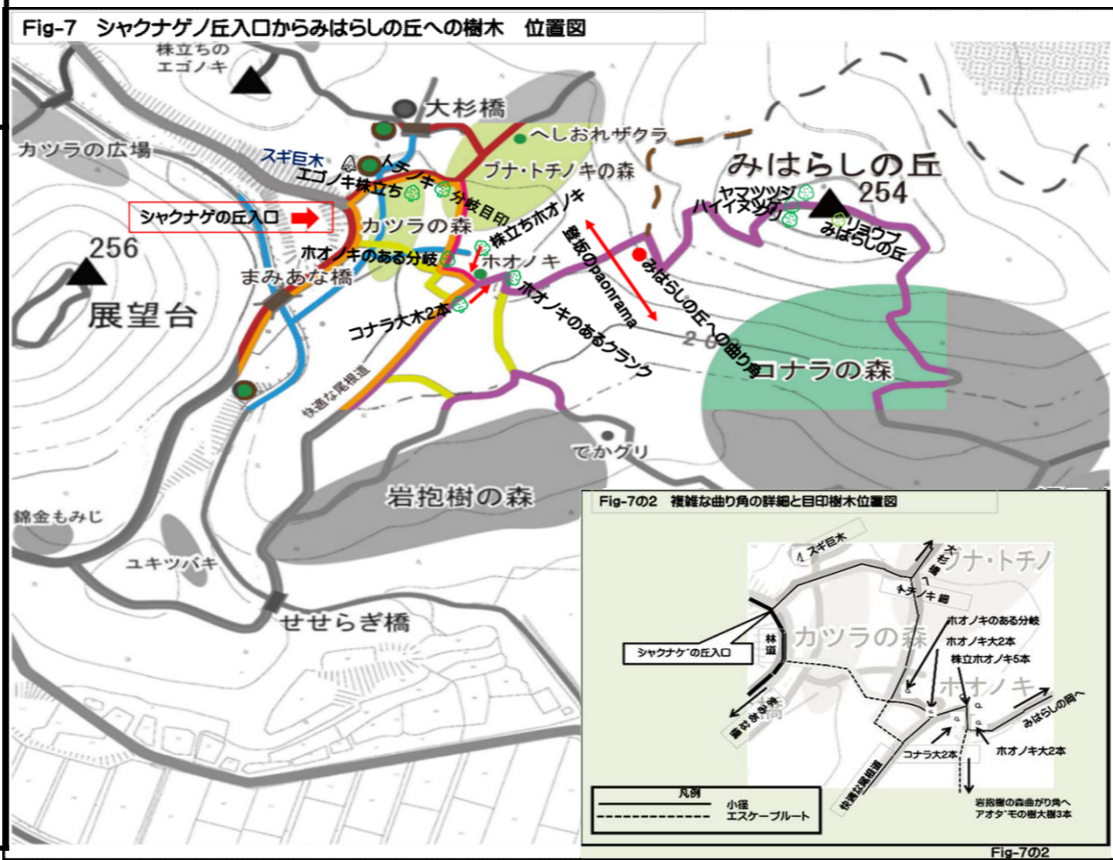
夫々曲がり角の要所に大きな樹木があるのでそれらを捜しながら辿ると非常に楽しい小径となっています...

シャクナゲの丘入口からみはらしの丘への径は、あまり人の歩かない小径、静かな小径、案内地図片手にオリエンテーリングの小径です。磁石まではいりませんが!

その曲り角の樹木を「この樹何の樹?」と尋ねながら歩く径なのです。曲り角に立ち止まって、カメラのシャッターを押して、一つ一つ曲っていきます。楽しさは倍増します。

公園の歩き方の参考になればと思います。

※ 研究社 新英和中辞典での「orientering」の意味では、オリエンテーリング《田野に設けられたいくつもの標識を地図と磁石を頼りに回ってゴールに達する競技》、とあります。



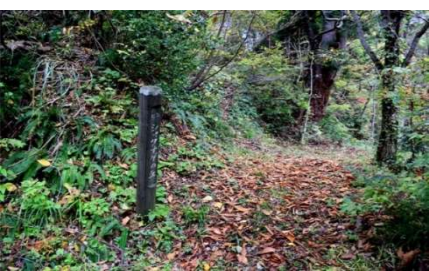
みはらしの丘から屋敷岳とグリーンハウスが見える



みはらしの丘へ着いた。眺望、うっすらとグリーンハウスが見える。いつまで、このような景観が見られるのか、周りの樹が大きくなってきた。周辺の樹木の整備もそろそろ必要になってくるでしょう、ともあれ、ここでゆっくり休んで、景観を楽しみませんか!
この周囲、夏には結構樹木花が咲きますよ、さてそれは見てください。

下の写真はこの順番に見てください ⇒ 折り返してまた左からです

シャクナゲノ丘入口案内 ⇒ スギ巨木 ⇒ エゴノキ株立ち ⇒ トチノキ大杉橋分岐 ⇒ ホオノキのある分岐目印 ⇒ ホオノキ大2本 ⇒ 研立チホオノキ ⇒ コナラ大2本



2017年10月28日



2018年6月14日



2019年10月17日



2019年9月8日



2017年6月18日



2019年10月17日

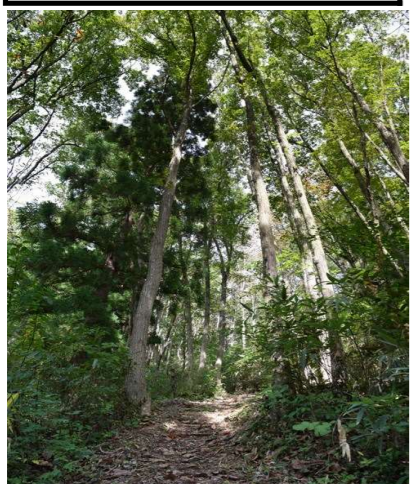


2019年10月17日



2019年10月17日

みはらしの丘への曲り角案内



2019年10月17日

⇒ 登坂のpanorama



⇒ みはらしの丘への登り小径
左 スギ大木



⇒ みはらしの丘への登り小径
左 サクラ大木



⇒ みはらしの丘が見えた



⇒ みはらしの丘へ着いた



⇒ 右の写真全て 2019年10月17日撮影